

マテリアリティと主要テーマに基づくアクション

2022年11月10日現在

<3つのマテリアリティと7つの主要テーマ>

<アクションプラン（17のカテゴリと特に重視しているアクション）>

<取り組み実績> ※は重複する実績

<関係するSDGs>

① 「無形の豊かさ」を創る、届ける

I：才能や作品を通じた人々への感動や生きる活力の提供	A：音楽、アニメ・映像、ライブ、イベント、シアター、コンサートなど、エキベックスならではのエンタテインメント体験の提供	■音楽、アニメ・映像、イベント、ライブ、シアター、コンサートなど、事業全体を通じたエンタテインメント体験の提供	2021年度取り組み	前文「繁栄」※、 宣言36※、 4.3、4.4、 11.4
	B：アーティスト・タレント・クリエイターによる感動体験の提供	■若年層への体験・観賞機会の提供 ■災害などの困難な状況における状況下における、エンタテインメントを通じた人々への楽しみや安らぎの提供	中高生のキャリア教育となる企業訪問プログラムの実施 ※ 「才能や夢を伝える力」の大切さを伝える出張授業「avex class」の実施 文化庁 子供文化芸術活動支援事業などを通じた、音楽・劇場など実演芸術観賞機会の提供 延期「コロナウイルス感染症の対応」 東日本震災による被災地への復興支援活動	
	C：「無形の文化」発展のためのアーティストの発掘・支援	■「Dance&Vocalカルチャー」に基づく才能の発掘 ■多様な地域・分野で“愛される”才能の発掘・育成	グループへ発掘を促したダンサーのキャリアアップの確立 ※ 一般社団法人日本ストリートダンス協会の設立を通じたダンス文化の醸成 新人発掘の強化、作品での発掘、音楽編での出演を実施 グローバルに活躍するスターを積極的に輩出していく才能の発掘・育成組織「avex Youth」の設立 Live/level commonのオーディションの取り組み BIG UP!、muchooなどのプラットフォームを通じた才能の発掘	
II：ダイバーシティ&インクルージョン（多様性と包摂性）の推進	D：エンタテインメントを通じた社会のダイバーシティ&インクルージョンの推進	■属性（年齢、性別、障がい、人種、民族、出自、宗教等）にかかわらず人々が活躍する社会の実現に貢献する作品・コンテンツの発信やイベント開催の推進	小児がん治療支援チャリティライブ「LIVE EMPOWER CHILDREN」の開催 国際小児がん啓蒙キャンペーン「Global Gold September Campaign」のサポート 認知症など高齢者の世帯に届くための運動プログラム「リバイバルダンス」の開催 カラダと脳にやさしい最高の音楽、ケアリングフードの普及・啓発 アジア国際子ども映画祭の開催	4.7、 5.4、5.5、 8.5、8.8、 10.2、 11.3、11.7、 16.7
	E：社内のダイバーシティ&インクルージョンの推進	■性別、国籍、年齢、障がい等に関わらず、多様な人材が活躍できる環境整備の推進	“志”新卒採用、“志”ポテンシャル採用（第2新卒採用），“志”チャレンジ採用（障がい者採用）の実施 女性管理職の採用を推進（2022年3月時点：管理職に占める女性割合15.3%） 外国籍人材の新卒採用および中途採用の実施 定年退職後の再雇用制度の実施 障がい者の就労定着を支援するための定期カウンセリングの実施 各種ガイドラインによる社内教育の実施	
		■社内教育プログラムの推進	全役員・社員を対象に、毎年コンプライアンスポリシー研修を実施 ※	

② 「次世代」を創る、届ける

III：「次世代」人材の発掘・育成	F：次世代との持続可能な世界づくりにむけた協働と社会経験の提供	■中高生に対するキャリア教育プログラムの実施 ■若年層を対象とした社会経験機会・学習機会の提供	中高生のキャリア教育となる企業訪問プログラムの実施 ※ 「才能や夢を伝える力」の大切さを伝える出張授業「avex class」の実施 DANCE CLUB CHAMPIONSHIP「全国高等学校ダンス部選手権」の実施 大学生インターンの受け入れによる社会経験機会の提供 社員、タレント、アーティスト、大学生などで構成されるサステナビリティ推進室の新設 ※ エンタテインメントビジネスコースでの学習機会の提供 ※	4.3、4.4、 7.17、 8.2、8.5、 17.16
	G：タレント・アーティスト・クリエイターの発掘・育成と経済的自立支援	■多様な地域・多様な分野で“愛される”才能の発掘・育成 ■所属タレント・アーティストなどへの経済的自立支援	新人発掘の強化、作品編での発掘、音楽編でのコンテンツ出演 様々なオーディションを通じた発掘・育成 BIG UP!、muchooなどのプラットフォームを通じた才能の発掘 TWIN、MAKEY、LIVESTARによるクリエイター発掘 グループへ発掘を促したダンサーのキャリアアップの確立 ※ 本社オフィス10F カフェスペースでの、所属タレント・アーティストへの就業機会の提供	
	H：エンタテインメント企業の強みを生かした「サステナブルな世界」を伝える普及啓発	■所属タレント・アーティストによる社会課題の発信への貢献（中央庁との連携） ■民間企業との協業、協力を通じた貢献（民間企業との連携）	総務省による云雀大憲王の賞状授与推進大使の委嘱 文部科学省による云雀大憲王のCCC大使委嘱 生野製薬2011年社内の交通安全運動の広報責任 川原孝幸 #8008（はれれば）・189（いちばやく）普及啓発活動 習習社による特種警察探偵プロジェクトの普及 星野真由による社会問題啓蒙活動「知って得る」イベントの開催 「認知症について学んで、伝える」共同プロジェクト「リバイバルライブ」プロジェクトを朝日新聞社と共同実施 ライオン株式会社「おくらからプロジェクト」への協力 パソナと共同開催したオンライン専用ダンスプログラムの実施	
IV：「サステナブルな世界」に向けた多様なパートナーシップ	I：地域・コミュニティとのパートナーシップ	■自事業・サービスを通じた地域振興への貢献 ■所属タレント・アーティストの発信力を通じた地域振興への貢献	名古屋市レイベックス・エンタテインメントの包括連携協定の締結 お山まつり・野津幸おどりの振興（お山町） 音楽AR「SAAR」を活用した地域活性化（福岡市、金澤市、松島町、名古屋市） ※ NINA Tourismを通じた観光振興事業（関西・中部広域） 云雀大憲王 青森市観光大使 佐藤美子（Do As Infinity）山梨県ふるさと大使 星村 穂木（Do As Infinity）伊豆大使就任 高橋 明彦 名古屋市長前干渉ラムサール条約登録20周年記念アンバサダー バウカミキズ コーポレートパートナー就任	4.7、 7.17、 8.2、8.9、 11.3、 12.8、 13.3、 17.16
	J：グローバルレベルでのパートナーシップ	■国際的なエンタテインメント事業の展開 ■国際機関・NGOとの連携	AEG Presentsとの、相互協定のパートナーシップ シンガポール都市開発局、シンガポール政府観光局とのパートナーシップによるSTARISLANDの開催 サウジアラビア総合観光局とのパートナーシップによるSTARISLANDの開催 「ジャズ・シーズン2022」に創刊、本邦社との共同プロデュースによる人気アニメコンテンツの体験型イベントエリア「アニメドレージ」の開催 LINEP（国連環境計画 国際環境教育センター）との協業 Table For Twoへの寄付の実施（開発途上国の飢餓や栄養失調で苦しむ子供たちのために、社員食費売上の一部を寄付） 音楽AR「SAAR」を活用した地域活性化（福岡市、金澤市、松島町、名古屋市） ※ AssetBankによるNFTの仕組みづくり The Sandboxへの参加によるメタバースの活用 誰もが3Dキャラクターを運用できるソリューション「RIBLAI」の提供 新たなオンラインライブの仕組み「Jan」の運用	
	K：次世代型コンテンツの推進	■テクノロジーを活用した、コンテンツの開発	世界的な関心事である脱炭素に対して、カーボンオフセットイベントの実証実験の実施 デジタルを活用したファンコミュニティの形成とチケットの電子化の推進 イベントで排出した廃棄物の分別や再生化（リサイクル）	
V：経済・社会・環境を調和するイノベーション	L：次世代型スマートライブの推進	■カーボンニュートラルを目指す「スマートライブ」の推進		7.2、7.3、 8.2、 9.b、9.4、 10.2、 11.3、11.7、 12.3、12.5、 13.1、13.3

③ 「無形の豊かさ」と「次世代」を創るための土台となる組織づくり

VI：ビジネス倫理を確保するガバナンス	M：コーポレートガバナンス	■透明性のある経営体制の維持・強化とコーポレートガバナンス関連の情報開示の強化 ■コンプライアンスの遵守体制の維持・強化	コーポレートガバナンス基本方針の開示 監査委員会による、取締役の職務執行の監査の実施 社外取締役の専任・社外取締役の独立性判断基準、役員報酬の基本方針の開示 全役員・社員を対象に、毎年コンプライアンスポリシー研修を実施 ※ 監査委員会による、取締役の職務執行の監査の実施 役員及び重要員に対する法令遵守の徹底・啓発	5.1、5.2、 8.7、8.8、 10.2、10.3、 16.2、16.10、16.b
	N：サステナビリティ推進体制の整備	■サステナビリティ推進室の創設などの体制面の整備	社員、タレント、アーティスト、大学生などで構成されるサステナビリティ推進室の新設 ※ 全役員・社員を対象に、毎年コンプライアンスポリシー研修を実施 ※	
VII：働きがいと人権の尊重	O：働きがいの推進	■次世代育成支援対策推進法に基づいた、ワークライフバランスの推進 ■社員の健康の維持	社員が自由に柔軟に働く場所やスタイルを選べる、ハイブリッド型の働き方を推進 女性活躍推進法に基づく、一般事業主行動計画の策定 産休・育休時および復職時のサポート（「くるみん」マーク取得） 介護休暇や時短制度の活用 健康診断受診の徹底 ストレスチェックの実施	3.4、 5.1、5.2、5.4、 8.5、8.7、8.8、 10.2、10.3、 12.8、 16.2、16.10、16.b
	P：人権尊重に関する制度の整備	■児童労働・強制労働の排除をはじめとしたあらゆるステークホルダーの人権尊重のための体制の維持・強化	社内、社外に相談窓口を設置、全社員がカウンセリングを受けられる環境を整備 全役員・社員を対象に、毎年コンプライアンスポリシー研修を実施 ※ 内部通報規定の整備、社内外の通報・相談窓口の設置と全社員への周知 コンプライアンス総規、内部通報規程、制作倫理規程、ソーシャルメディアガイドライン、表現・倫理ガイドラインなど各種ガイドラインの整備	
	■個人情報保護をはじめとする消費者・ファンの人権尊重や意見反映のための体制の維持・強化	Webサイトに問合せ窓口を設置、問合せ内容のデータベース化を通じた顧客の声を的確と反映体制の構築 著作権と著作権管理についての啓蒙を公開		
	Q：ファン・消費者の保護	■製品・サービス・コンテンツの安全管理	お買い上げいただいた商品についての製造物責任法に基づく説明を記載 個人情報保護方針の記載 不具合・事故など発生時の対応方針の共有・内部監査の実施 全役員・社員を対象とした、情報セキュリティ研修を毎年実施	

※持続可能な開発のための2030アジェンダより